

薬 第 173 号  
平成 23 年 7 月 13 日

各保健福祉事務所長 殿

薬 務 課 長

「MDクリニックダイエット」、「ホスピタルダイエット」などと称されるタイ製の  
やせ薬に対する注意喚起について（通知）

このことについて、平成 23 年 7 月 7 日付け薬食監麻発 0707 第 1 号で厚生労働省医薬食  
品局監視指導・麻薬対策課長から別添のとおり通知があり、「MDクリニックダイエット」、  
「ホスピタルダイエット」などと称されるタイ製のやせ薬について安易な個人輸入による  
健康被害等を防止する観点から、注意喚起が行われましたので情報提供します。

本県におきましても、以下のホームページにて注意喚起を行っておりますのでお知らせ  
します。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f300733/>

なお、以下の関係団体へは通知済みです。

\* 通知済み関係団体

（社）神奈川県薬剤師会

問い合わせ先

薬事指導グループ 新蔵

電話 045-210-1111 内線 4970

045-210-4967（直）





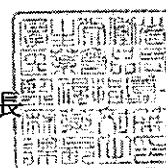
薬食監麻発 0707 第1号  
平成23年7月7日

各 

都道府県
保健所設置市
特別区

 衛生主管部(局)長 殿

厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課長



「MDクリニックダイエット」、「ホスピタルダイエット」などと称される  
タイ製のやせ薬に対する注意喚起

標記については、「ホスピタルダイエット」などと称されるタイ製のやせ薬に対する注意喚起(平成21年10月23日付け薬食監麻発1023第2号監視指導・麻薬対策課長通知)により、一般消費者への注意喚起の徹底及び無承認無許可医薬品の取締りのさらなる強化等をお願いしたところですが、本日、東京都から、「MDクリニックダイエット」と称されるタイ製のやせ薬から医薬品成分が検出され、同製品を使用していた20歳代女性の死亡事例が報告されました(女性の体内からは、国内の医療機関が処方した精神神経用剤が中毒量検出されているものの、同製品と死亡との因果関係も完全には否定できないとされています)。

「MDクリニックダイエット」、「ホスピタルダイエット」などと称されるタイ製のやせ薬については、これまでも死亡事例を含む健康被害が多数報告されており、一般消費者へのさらなる注意喚起を行う必要があることから、別添の啓発資料を作成し、厚生労働省ホームページに掲載したところです。

つきましては、同製品の個人輸入について、別添等により、一般消費者への注意喚起の徹底及び無承認無許可医薬品の取締りのさらなる強化など、よりいっそうの対応をお願いいたします。

【参考(厚生労働省のホームページ)】

注意喚起資料の掲載ページ

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000001hzxy.html>

過去に報告された健康被害事例

<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/diet/jirei/030902-1.html>



# 医薬品の個人輸入 ご注意!!

「MDクリニックダイエット※」「ホスピタルダイエット※」  
と称するやせ薬では、死亡を含む多くの健康被害が  
発生しています。

(製品写真一例)



※タイ製のダイエット用医薬品。主にインターネット上の輸入代行業者に申し込むことにより、タイより個人輸入されています。

※これらの医薬品は、抗肥満薬(シブトラミン)、向精神薬(ジアゼパムなど)、甲状腺ホルモンなどを含有しており、これまでに4例の死亡事例が報告されています(因果関係が不明であるものを含む)。

健康被害が疑われる場合は速やかに医療機関で受診するとともに、最寄りの保健所等にお申し出下さい。

ホスピタルダイエットなどによる健康被害情報はこちら  
<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/diet/jirei/030902-1.html>

